

第25回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針

第25回全国障害者スポーツ大会の式典は、第80回国民スポーツ大会（以下、大会愛称「青の煌（きら）めきあおもり国スポ」とする）と連携し、「翔ける未来へ縄文の風に乗って」のスローガンのもと、障害の有無にかかわらず県民誰もが共に支え合う「共生社会」の実現に寄与することを目的とする。

1 開・閉会式

(1) 参加者に配慮した式典運営

開・閉会式は、できるだけ簡素で効率的にし、十分な競技時間を確保するとともに、参加する選手・役員等の負担を軽減し、健康管理に十分配慮するものとする。

(2) 式典催事の内容

式典催事は、障害のある人もない人も、大会に参加するすべての人が一体となって感動と喜びを共有できるものとする。

(3) 音楽・演技等の構成

式典音楽・式典演技等は、「青の煌（きら）めきあおもり国スポ」を基本として、第25回全国障害者スポーツ大会開催基本方針を踏まえた構成とする。

(4) 荒天時の対応

荒天時の開・閉会式については、規模を縮小して実施する。

(5) リハーサルの実施

開・閉会式の円滑な運営を図るため、リハーサルを実施する。

(6) 参加者への情報提供

式典に関する情報が、あらゆる人にわかりやすく提供できるように配慮する。

2 炬 火

(1) 炬火点火・納火

炬火は、開会式において主会場の炬火台に点火し、大会期間中、選手たちの活躍を見守り続けた後、閉会式において納火する。

(2) 炬火イベント

全県的な大会機運の高揚と、障害に対する理解を深めるため、「青の煌（きら）めきあおもり国スポ」と連携した炬火を活用したイベントの実施を検討する。